

2023年度 RIDC活動実績

<シンポジウム・講演会>

- 6月 第30回知好楽セミナー「カラー写真でみる1952年の岡山の街・人びと」-ホールのいたミシガン大学日本研究所岡山分室の遺産-
- 6・7月 「出ユーラシアの統合的人類史学」第9回拡大全体会議—出ユーラシアにおける王権の創成：超越的出現のメカニズム—文部科学省科学研究費助成事業新学術領域研究(研究領域提案型)「出ユーラシアの統合的人類史学：文明創出メカニズムの解明」ほか
- 10月 カカオとアンデス文明のゆりかご—エクアドル考古学の最前線—
文部科学省科学研究費助成事業新学術領域研究(研究領域提案型)「出ユーラシアの統合的人類史学：文明創出メカニズムの解明」ほか
- 12月 第31回知好楽セミナー「はじめての人のための「愛生」ヲ読ム会」
- 1月 オンライントークセッション 「考古学×歴史学で古代吉備にせまる」

<公開講座>

- 10月 第22回 岡山大学キャンパス発掘成果展中世の串い—鹿田遺跡の事例から—記念講演
狭川真一 大阪大谷大学 教授
柴田亮 文明動態学研究所 助教
- 11月 公開講座第4回「DNAが語る先史・古代」
藤尾慎一郎 国立歴史民俗博物館 教授
清家章 社会文化科学学域 教授
- 2月 公開講座第5回「陶磁器が語る中世瀬戸内海」
柴田圭子 愛媛県埋蔵文化財センター 調査課長
柴田亮 文明動態学研究所 助教
- 3月 公開講座第6回「備前地域における飛鳥時代の須恵器」
馬場昌一 寒風陶芸会館 館長
木村理 文明動態学研究所 助教

<展示>

- 10月 11-18日 第22回 岡山大学キャンパス発掘成果展中世の串い-鹿田遺跡の事例から-
岡山大学鹿田キャンパス

<RIDCマンスリー研究セミナー> オンライン開催

- 4月 「地域社会の持続可能性と企業のCSR—美術館運営を事例に—」
西田陽介 社会文化科学学域 教授
- 5月 「文明動態学的國吉康雄論—少女に「命のために走れ」と言った画家についての新考察—」
才士真司
岡山大学教育学域 国吉康雄記念美術教育研究と地域創生寄付講座 准教授
同 5Dラボ ディレクター
- 6月 「幼子イエスをみる?さわる?」
川本直美 文明動態学研究所 客員研究員
- 7月 「和歌山県磯間岩陰遺跡古墳人骨のDNA分析」
清家章 社会文化科学学域 教授
- 9月 「力士と手形—記録と魔除けの視点から—」
大久保範子 社会文化科学学域 准教授
- 10月 「旧日本陸軍第十七師団駐屯地造営時の古写真を読む」
野崎貴博 文明動態学研究所 助教
- 11月 「技能実習生が誕生するとキーインドネシアのある送り出し式典を中心に—」
山口裕子 北九州市立大学文学部 教授
文明動態学研究所 客員研究員
- 12月 「『鳥獣人物戯画』の験競(げんくらべ)」
徳永誓子 社会文化科学学域 准教授
- 1月 「持続可能な開発教育とは—国際法の歴史から—」
川上陽子 藤井高等学校 常勤講師
フランス・トゥールーズ第1大学大学院 法学博士
- 2月 「生殖と男性の諸問題—『射精責任』(ガブリエル・ブレア著、2023年、太田出版)を中心に—」
齋藤圭介 社会文化科学学域 准教授
- 3月 「非農家出身者が非農家出身者になるまでのエスノグラフィ—その生成過程における多層性、多重性、多様性—」
大澤誠 文明動態学研究所 客員研究員

<刊行物・映像作品>

- 学術雑誌「文明動態学」Vol.3
映像作品「考古学×歴史学で古代吉備にせまる」
オンライントークセッション
※映像作品は岡山大学の映像制作・配信スタジオ「5D Lab.」と協同制作

